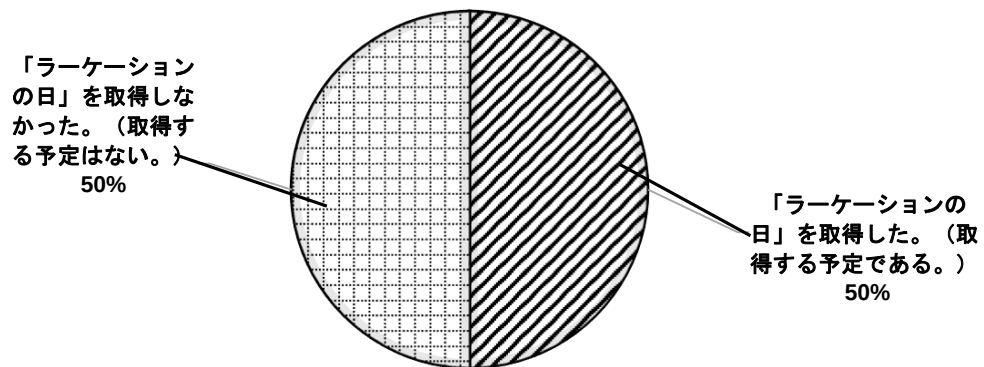


令和6年度「ラーケーションの日」保護者アンケート集計

① 6月から2月末までの間に「ラーケーションの日」を取得しましたか

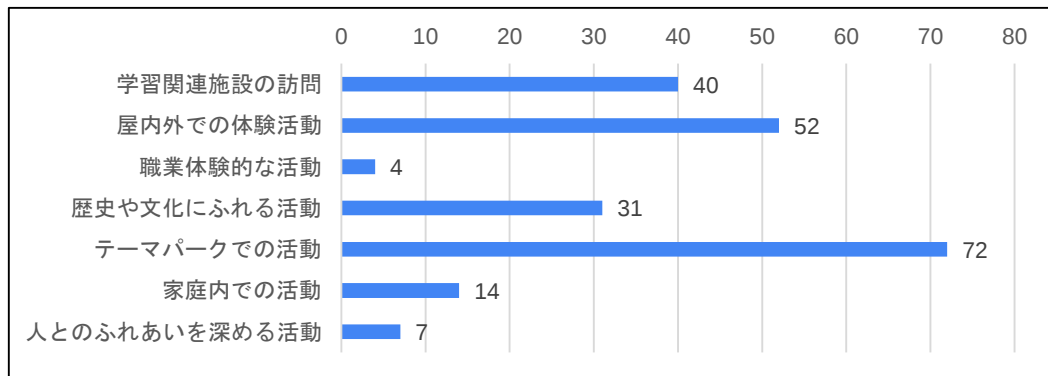
「ラーケーションの日」を取得した。（取得する予定である。）	160	50.0 %
「ラーケーションの日」を取得しなかった。（取得する予定はない。）	160	50.0 %



② 「ラーケーションの日」に、どのような活動をしましたか（迷う場合は、複数選択も可）

学習関連施設の訪問（美術館、博物館、資料館、図書館、水族館、動物園など）	40
屋内外での体験活動（スポーツ、アスレチック、キャンプなど）	52
職業体験的な活動（農業体験、工場見学など）	4
歴史や文化にふれる活動（史跡めぐり、演劇、映画、コンサート、文化教室など）	31
テーマパークでの活動（ジブリパーク、レゴランド、ディズニーリゾートなど）	72
家庭内での活動（食事づくり、ものづくりなど）	14
地域の人や親戚とのふれあいを深める活動	7

※その他：クラブチームでの活動、旅行・・・など

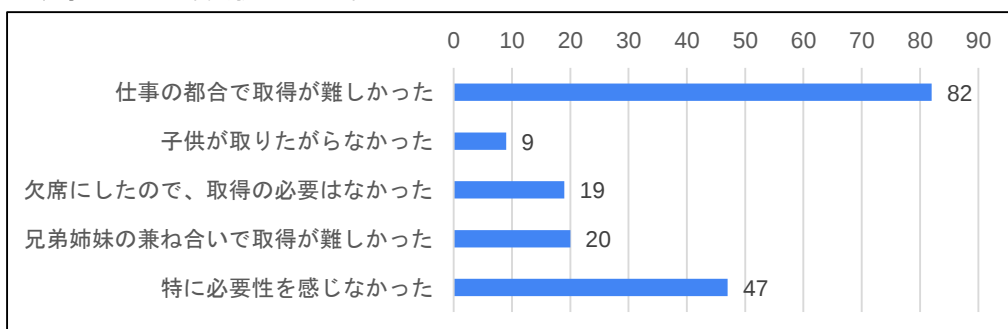


③ 取得しなかった（取得できなかった）理由は何ですか（複数回答可）

仕事の都合で取得が難しかった	82
都合はついたが、子供が取りたがらなかった	9
欠席（家事都合）の形をとったので、取得の必要はなかった	19
兄弟姉妹の学校の兼ね合いで取得が難しかった	20
特に必要性を感じなかった	47

※その他：取得できない日と重なった。存在を忘れていた。申請方法が分からなかった。申請が間に合わなかった。

勉強が遅れる。受験で忙しい。・・・など

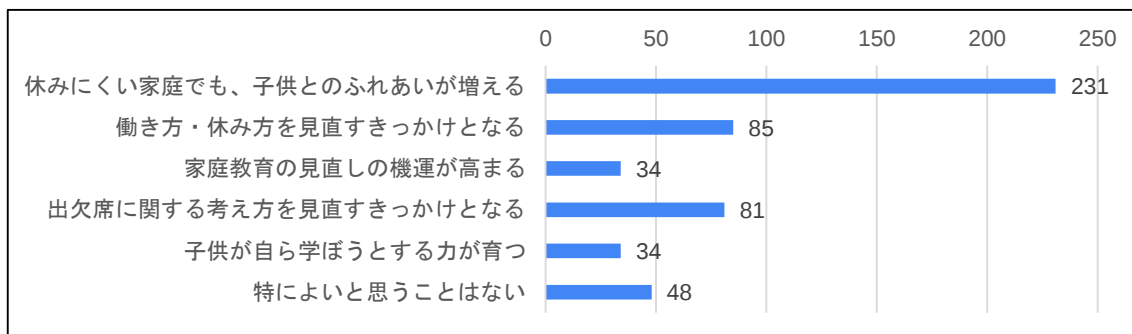


④「ラーケーションの日」について、よいと思うことを選択してください（3つまで）

保護者が土日に休みにくい家庭でも、子供とのふれあいが増える	231
保護者が働き方・休み方を見直すきっかけとなる	85
保護者等による家庭教育の見直しの機運が高まる	34
出欠席に関する考え方を見直すきっかけとなる	81
子供が自ら学ぼうとする力が育つ	34
特によいと思うことはない	48

※その他：家族で過ごす時間が増える。平日に休める分、体験できるが増える。

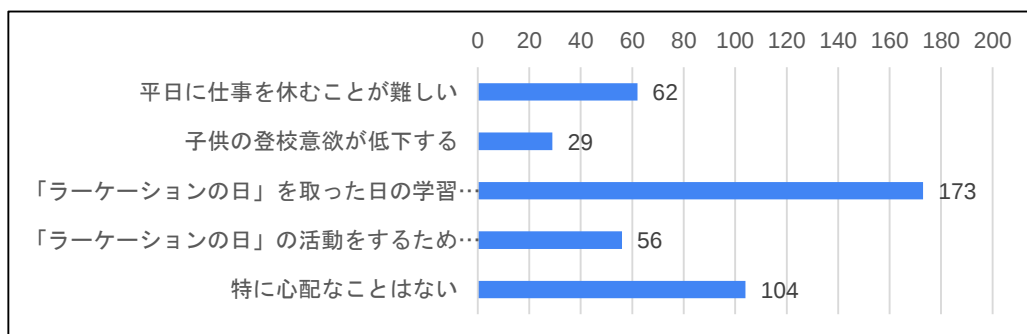
土日に仕事があるため、平日に親子で過ごすことができる。・・など



⑤「ラーケーションの日」について、心配なことを選択してください（3つまで）

平日に仕事を休むことが難しい	62
子供の登校意欲が低下する	29
「ラーケーションの日」を取った日の学習が遅れる	173
「ラーケーションの日」の活動をするために費用がかかる	56
特に心配なことはない	104

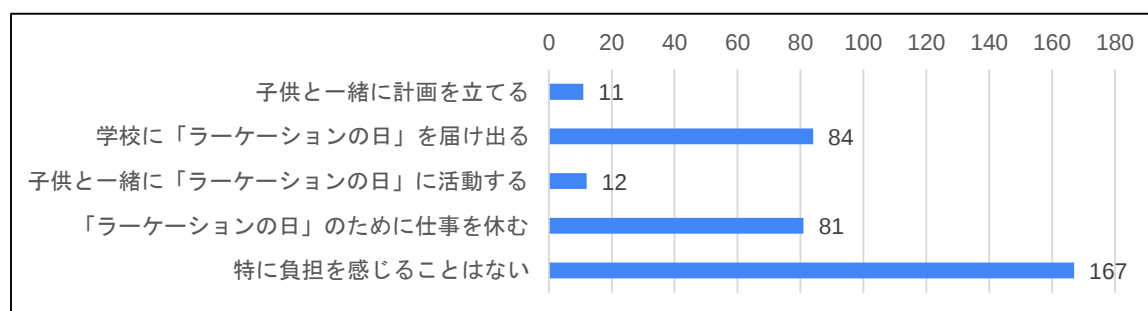
※その他：休んではいけない日が多くて、兄弟姉妹で取りにくい。



⑥「ラーケーションの日」について、負担を感じることを選択してください（3つまで）

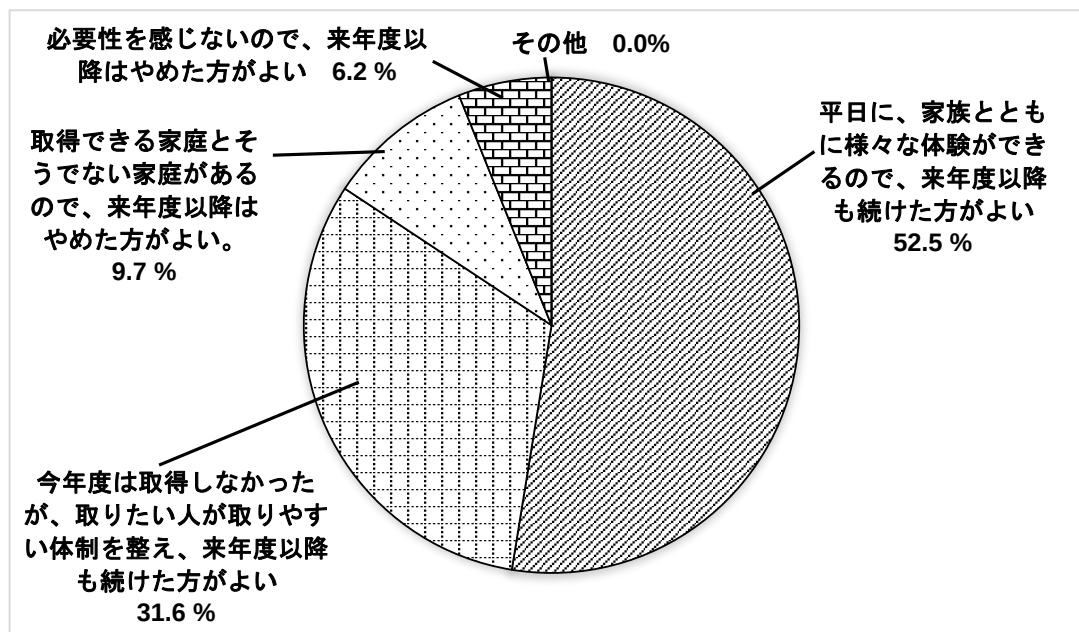
子供と一緒に計画を立てる	11
学校に「ラーケーションの日」を届け出る	84
子供と一緒に「ラーケーションの日」に活動する	12
「ラーケーションの日」のために仕事の休みを取る	81
特に負担を感じることはない	167

※その他：仕事を休むと生活に影響する。用紙を紛失して申請方法が分からない。・・など



⑦来年度以降の「ラーケーションの日」の実施について、あなたのお考えに最も近いものを1つ選択してください

平日に、家族とともに様々な体験ができるので、来年度以降も続けた方がよい	164	52.5 %
今年度は取得しなかったが、取りたい人が取りやすい体制を整え、来年度以降も続けた方がよい	99	31.6 %
取得できる家庭とそうでない家庭があるので、来年度以降はやめた方がよい。	30	9.7 %
必要性を感じないので、来年度以降はやめた方がよい	19	6.2 %
その他	0	0.0 %



⑧「ラーケーションの日」についてのご意見があれば、自由に記述してください

- ・ 取得できる日数を増やしてほしい。
- ・ 南知多町一斉で同じ日にラーケーションの日を設けた方がよい。
- ・ ラーケーションがどの月でも取得できるとよい。
- ・ ラーケーションを取得できない日にちが多いので、減らしてほしい。
- ・ 学校によって取得できる日が違うため、兄弟姉妹で合わせにくい。
- ・ 学校主体でラーケーションを取得できる日を決めていることに違和感がある。
- ・ 平日に休みを取りたい人は取るので、ラーケーションは必要ない。
- ・ 制度としてあってもよいが、利用を強要しないでほしい。
- ・ 全ての職種に働き方改革を推進するよう、国が働きかけて欲しい。
- ・ 仕事を休むと家庭によっては収入が減り生活できなくなる。平日に親子で休んで過ごす制度の前に生活保障を充実させていく方が先ではないか。
- ・ どこへ行くにも外食を含め費用がかかり、弁当を作るのも手間になる。休みは土日祝日のみでよい。
- ・ ラーケーションが当たり前になれば仕事を簡単に休む大人に育つ心配がある。子供の学習能力や責任能力の低下が懸念されるので、何の為に休みを増やすのか理解ができない。
- ・ 勉強が遅れないかが心配で休ませることに抵抗がある。
- ・ 子供は学習の遅れを取り戻すのに苦労しているようでした。
- ・ 休む日の授業内容の範囲を教えてもらえると、授業に遅れをとらずに済むと思います。
- ・ ラーケーションを取得したら金銭的な面（クーポンなど）での支援があるとよい。
- ・ 施設の情報や割引きなどがあると計画が立てやすい。
- ・ 来年は取得してみたいと思う。
- ・ 土日はどこも混み合うので、平日に家族との時間が持てることは良いことだと思う。
- ・ 令和7年度は万国博覧会が開催されるので、ぜひとも子供に見せてあげたい。ただ、ここ数年猛暑なので、なるべく早い時期（5月中旬くらい）から取得可能にしていただけるとありがたい。
- ・ ラーケーションの申請をフォーム等で行えるとよい。
- ・ 認知してない方もみえるので、申請の仕方などを詳しく周知してほしい。
- ・ 1ヶ月前や2週間前とかでも申請できるようにしてほしい。
- ・ 1か月先や1週間先だと予定が立てづらいので、前日に申請できるようにしてほしい。
- ・ 当日の申請も可能にしてほしい。